

「血尿が出ました、 どっとうしたらよかったです。」

怖い病気がひそんでいるかも知れません。一度、お近くの医療機関を受診しましょう。今回は「膀胱がん」についてお聞きしました。

膀胱とは？

A 膀胱は、下腹部中央に位置し、腎臓で作られる尿を一時的にためておく袋状の臓器です。

膀胱腫瘍とは？

A 良性のものが少なく、ほとんどが悪性腫瘍、つまり膀胱がん

膀胱がんの危険因子とは？

す。死亡数で見ると、男性では悪性腫瘍の第11位、女性では第14位です。人口10万人あたり毎年17人発生(約8,000~9,000人ほど)し、それほど多くはないですが、年々若干増加の傾向にあります。男女比は男性・女性=3:1で男性に多く、50歳以上の患者さんが全体の9割を占めます。

膀胱がんの症状とは？

A 喫煙・非喫煙者に比較して膀胱がんの発症リスクは約4倍高いといわれています。

特殊なものとして、職業性膀胱がんがあり、染料工場の染料製造過程での特定の化学物質(アニリン)の慢性暴露によるものです。

A 受診のきっかけは無症候性肉眼的血尿が最も多く約80%で、膀胱

刺刺激症状が次ぐ。自覚症状は、血尿、排尿障害、水腎症等による腰背部痛があげられ、さらに進行すると転移による症状が現れます。

膀胱がんの検査とは？

A がんの存在診断に対して、尿細胞診・膀胱鏡検査・膀胱生検などを行います。がんの深達度診断・転移有無の検査に対して・CT・MRI・エコーなどを行います。

膀胱がんの治療とは？

A 手術療法が主体となります。

経尿道的膀胱腫瘍切除術

尿道から内視鏡を挿入し、腫瘍を削り取る手術です。

膀胱全摘除術

経尿道的膀胱腫瘍切除術で不十分な場合、膀胱をすべて取り除く手術です。尿路変更が必要となり

膀胱部分切除術

膀胱の一部分のみ切除する手術です。

尿路変更とは？

A 膀胱は腎臓で作られた尿をためておく袋のような臓器です。その膀胱を手術でとってしまうと、膀胱の代わりをしなければなりません。そこで尿路変更を行い、尿をためておくところを新しく作る必要がでてきます。

具体的な尿路変更の方法とは？

尿管皮膚ろうつ

尿管を直接おなかの皮膚に縫い合わせます。

回腸導管

小腸の一部を切り取って、その

代用膀胱

小腸を使って膀胱の代わりにする新しい袋をつくります。その袋に尿管、尿道をつなぎ直します

今月の先生



岐阜市民病院 泌尿器科
後藤高広 先生

- 専門分野
前立腺がん
- 役職
泌尿器科副部長
- 主な資格、認定
日本泌尿器科学会指導医
- 卒業年、主な職歴
平成9年卒
岐阜大学医学部付属病院
長浜赤十字病院
木沢記念病院